

First Aid

静岡県赤十字救急奉仕団機関紙 No.36 平成17年4月1日発行

平成17年度定期総会について

平成17年度の定期総会を次のとおり開催いたします，本団の最高決議機関ですので奮って出席してください。欠席される方は，「委任状」を指示された期間内に，指示された場所へ必ず提出願います。

平成17年度定期総会

- 日時 平成17年5月14日(土)午後1時30分から
場所 静岡市南町8-5 「ホテルプリヴェ静岡ステーション」 JR静岡駅南口徒歩1分
議題 平成16年度活動報告及び決算報告について
団員資格拡大に係る組織変更に伴う「静岡県赤十字安全奉仕団」への移行について
新役員等の選出，承認について
平成17年度活動計画及び予算案について
講演会 「新潟県中越地震の報告とこころのケア～被災地・被災者から学んだもの～」
講師 西部地区 坂井典子団員(浜松赤十字病院看護師長)

「愛・地球博」開幕！「モリゾーとキッコロ」も待ってま～す！！

機関紙3月1日号で紹介しました「愛・地球博」が，3月25日に愛知県名古屋東部丘陵を舞台に開幕しました。赤十字関係の展覧を詳しく紹介いたします。(赤十字の動き1・2月号から抜粋)

「本社の愛知万博プロジェクトチームが議論の末たどり着いた結論が『地球という自然環境の破壊的側面としての地震，台風，疾病などの人類の脅威』という現実の問題でした。近年，自然環境や人類固有の文化を破壊する要素としての『戦争』が大きな問題として認識され，国際人道法の中でも『戦争からの環境の保護』が大きなテーマになっています。

会場内の赤十字パビリオンでは，『地球で生きる人間と戦争，自然災害，疾病の脅威』をクローズアップし，『その中で人間のいのちと尊厳を守るために行動する人々と赤十字の姿』をお伝えしています。赤十字パビリオンのメインショーは，円形の劇場『マインド・シアター(心で感じる劇場)』で繰り広げられる音と映像ショーです。内容は，戦争・地震・台風・火山噴火など，地球上の人々を襲う脅威と，その中でも力強く生きる人々と赤十字の姿を，音楽(ミスター・チルドレンの特別協力により実現した桜井和寿氏のイメージ音楽)と映像で表現します。

メインショーへのプロムナードとなっている回廊が，『ギャラリー・ゾーン』です。ここで，赤十字の歴史，理念，活動などが映像で紹介されます。また，子供たちに楽しんでもらうため，アニメで描いた最新の『赤十字物語』をモニターで見ることができます。来場者の皆さまが赤十字パビリオンで感じたことを，文字や絵に描き，次の来場者にメッセージとして残す『メッセージ・ゾーン』もあります。『スーベニア・ショップ』では，Tシャツ，ウオッチ，ボールペン，音楽CDなど多数用意しています。」

お知らせ

いつも「First Aid」を御愛読いただきありがとうございます。本団の活動や情報を多くの皆さんに知っていただくことと，本団への御理解を深めていただくことを目的に発行を続けてきましたが，今般，支部ホームページでどなたでも閲覧できる体制が整ったことにより，平成17年5月1日号から「First Aid」の郵送を中止することといたしました。郵送に関して3年間御協力いただいた「糸杉の会」の皆さんにお礼申し上げます。今後も引き続き支部ホームページで閲覧をお願いいたします，もちろん印刷も可能です。